

令和6年度 学校関係者評価書

宮崎中学校学校関係者評価委員会

豊かな心と健やかな体	・アンケート結果にみられるように、生徒の学校生活への満足度がたいへん高くなっているのは、行事や生徒会活動への主体的な取り組みや、仲間との対話による協働的な活動を重視し、継続してきた成果と考えられます。また、自分の考えを周りの人に伝える力を育む取り組みが数多くあり、一年を通して生徒の成長が感じられたことは非常に頼もしく思います。 ・ソーシャルワーカーを招いての教員研修や、スクールカウンセラーが生徒全員に面談していることは非常に良い取り組みだと思えます。アドバイスや研修の成果の検証も行いながら、引き続き生徒が相談しやすく、また保護者も含めどのような対応で本当に生徒が安心出来るのかという事を、学校と家庭で共有出来る環境作りが出来るといいと思います。 ・SNSの危険性についての指導や定期的なメディアルールの振り返りについて、家庭と協力して実施していることは非常に良いと思います。望ましい生活習慣は一朝一夕には身につかないものなので、睡眠時間の確保や朝食の重要性なども含め、引き続き家庭と連携しながら定期的かつ継続的な指導をお願いしたい。
未来を拓く学力	・未来を生きる生徒に大切な資質・能力を念頭に、生徒が自ら学習を調整するとともに、多様な他者と協働しながら学んでいけるよう、授業改善や家庭学習の充実をめざして研究を続けていただきたいです。 ・重点目標について、わずかに数値目標に届かなかった点は残念ですが、生徒が質問できる時間や個別指導の時間の確保など、挙げられた多くの改善策は非常に期待出来るものと感じます。ただボリューム感もあり、業務改善に支障が出ない範囲で努力していただきたい。 ・ここ数年、成績の格差や個性の多様化が顕著になってきているように感じます。生徒間の情報交換の場を設ける取り組みはいいことですし、1年生の間に自主学習の仕方を身につけられるといいのではないのでしょうか。多様な個性を尊重しながら、みんなが楽しく学校生活が送れるようなサポートをお願いしたい。 ・自分の考えを周りに伝える力は、社会に出てから学力以上に重要なことだと思います。授業での間違いを恐れず発言出来る雰囲気作りの効果は、授業以外の場面でも多々感じられ嬉しく思いました。発言力は宮中生の伝統と言われるぐらいまで、磨いていってほしいと思います。

信
頼
さ
れ
る
学
校

- ・先生が協働的に学んだり、関係機関と連携して組織的に業務に取り組んだりしつつ、業務改善を進めているところが素晴らしいと思います。重点目標については、生徒と先生の満足度が上がることで、必然的に保護者の満足度も上がってくると思うので継続して行っていただきたい。
- ・生徒及び保護者に対してのアンケートの実施は、自らの振り返りに寄与し効果的だと感じられます。アンケート結果については、公開非公開を含めて更に有効な利用方法を考えみてはいかがでしょうか。
- ・紙媒体から電子媒体への移行は、業務改善に有効に感じます。また生徒の活動の様子が定期的に知れることで非常に良かったとも感じます。今後も検証しながらより良い運用を模索していただきたい。
- ・業務改善が進んでいるように感じる半面、学校の抱える課題が年々繊細になっているかと思います。教職員が心身共に健康に仕事に取り組めるよう、風通しの良い職場、一人で抱え込まない環境を作ってほしいと思います。